

エリアコミュニケーションズ「テナントガイド」

# 事業用賃貸物件サイトが好調

## 不動産会員300社体制へ

### 店舗やビルなど全国カバー

エリアコミュニケーションズ(福岡市、西村健社長)が運営する事業用物件の情報専門サイト「テナントガイド」の登録会員数、全国のネットワークが順調に拡大している。現在、物件を登録するテナントガイド加盟店(不動産会社)は120社。年内には300社に拡大する見通しだ。ネットワークも18都道府県に広がっており、北海道や沖縄などにもネットワークを広げる。また、新たなビジネスモデルも検討している。

同サイトは、04年12月に店舗やオフィスといった事業用物件情報提供の専門サイトとして福岡でスタート。06

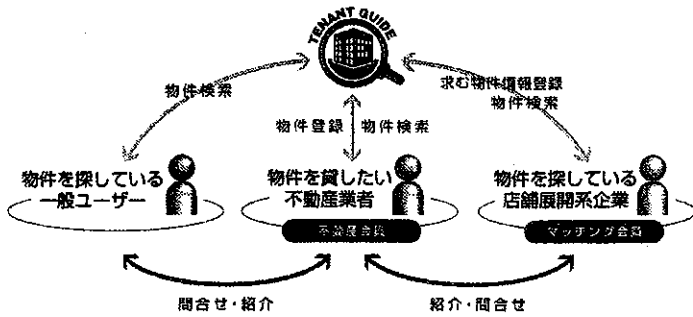
年9月から全国にネットワークを拡大した。当初、西村社長が設立したリーシング会社「エリアプロジェクト」が運営していたが、今年1月に分社化する形でエリアコミュニケーションズを設立した。

また、「店舗開発企業などマッチング会員の法人はリピート率が非常に高い」(同)ことから、

員から登録された物件情報を、物件を探す企業や起業を考える一般ユーザーサービスも提供している。

一に對してリアルタイムに情報提供する。不動産会社の業者間情報も登録されるため、加盟店にとってもスピーディな客付け情報として活用できる。

また、全国のネットワークは東京、神奈川、栃木、長野、宮城、大阪、兵庫、京都、奈良、愛知、山口、福岡、佐賀、大分、熊本、長崎、宮崎、鹿児島、の18都道府県に拡大している。



紹介・問合せ

紹介・問合せ

### 北海道、沖縄にも拡大 新機能の搭載も検討中

今後については、年内に加盟店300社体制に拡大する見通し。また、ネットワークについても近く北海道、岡山、広島、沖縄に広げる予定で、「主要都市におけるネットワーク化は一応完了する」(西村社長)としている。

今年9月から法人の組織化も強化。1年後をメドに2000社体制にする計画だ。現在、物件も求める情報の登録などは無料としているが、いずれは有料化していく。

新しいビジネスモデルも検討中だ。「オフィス・家具、LAN、引っ越し業者など、オフィスを開設する際に関係する法人を組織化。オフィスコ

ンシエルジ機能も付加しながら、テナント業界NO.1の総合サイトを目指し、大きなマーケットを形成していきたい」(同)としている。